

2017年2月20日（月）

玄海町長 岸本英雄 様

原発と放射能を考える唐津会  
世話人 吉田恵子

### 玄海原発再稼働と使用済み核燃料及び放射性廃棄物に関する要望及び質問

住民の安全と生活を守るためにいつも御尽力いただきありがとうございます。

わたしたちは、放射能の害から住民の命と健康を守るために取り組みをすすめている会です。

福島原発事故からもうすぐ6年がたとうとしています。福島県では、現在も8万人を超える人たちが避難生活を余儀なくされています。原発関連死も2106人（2017年1月5日現在）となり、甲状腺がんと確定したこどもは、145人、がんの疑いが38人となっています。（福島県の県民健康調査検討委員会2016年9月末までの検査結果）

放射性物質を含む汚染水は、流出し続け、放射性廃棄物の管理もまだ十分ではありません。

福島原発事故処理の被曝労働による白血病として、2015年10月には40代の男性が、2016年8月には50代の男性が労災認定されたとのことです。

「大地を受け継ぐ」という実録の映画がありますが、それによると、福島原発から65km離れた須賀川も、放射能に汚染され、悲観したキャベツ農家の樽川さんは、自死されました。

2017年2月8日9日、資源エネルギー庁から、国策として玄海原発再稼働を進める方針や、使用済み核燃料や高レベル放射性廃棄物の処理について、また原子力規制庁や九電から新規制基準への適合性審査についての説明がなされましたが、わたしたちは、下記の理由で、原発再稼働、玄海原発過酷事故時の対策、使用済み核燃料、高レベル及び低レベル放射性廃棄物の処理について大変疑問を持っています。原発再稼働に同意せず、次の点について、検討していただき、質問についての回答をお願いいたします。（回答は2月末までをお願いします。）

#### ① 玄海原発再稼働に関して、次の問題についてどのようにお考えでしょうか？

放射能は、遺伝子をも傷つけ、体の再生力を失わせます（資料1）。

そもそも、原発は、ウラン採掘から稼働、使用済み核燃料・放射性廃棄物の管理にいたるまで、被曝労働なしにはありえません。

玄海原発の過酷事故時には、地上の風や、上空の偏西風の影響による風と雨などにより、西日本一帯高濃度汚染地域になる可能性があります（資料2と3）。

原発は隕石や航空機の衝突に対して、どれほどのものまで耐えられるのでしょうか？（資料4）。

#### ② 玄海原発過酷事故対策について

原発の過酷事故時に溶融した数千度の燃料を、格納容器に大量の水をためて冷却する九電の方法では、溶融燃料が水と接触するときに、大規模な水蒸気爆発が起きると指摘されています（資料5）。そのことについてどのようにお考えでしょうか？

#### ③ 避難計画について

避難計画は、新規制基準の対象になっていません。建物の中に避難しても外より何割か被曝量が

少ないだけであり、被曝はされられません。食べ物や飲み物に放射性物質が入れば、内部被曝します。コンクリートの建物や、木造家屋では、それぞれ、何パーセント放射能を遮蔽すると考えておられますか？また、現在の避難計画には、どのような問題点があるとお考えでしょうか？

#### ④ 北部地区健康診査について

玄海原発が稼働すれば、放射性物質のトリチウムが大量に放出されます。玄海町と唐津市では、玄海原発稼働後の1983年から白血病死亡率が増加していると報告されています（資料6）。

北部地区健康診査について、玄海町では約2900万円ものお金を使い、調査してこられました。この結果を公表し、放射能の害についてみんなで検討していくべきです。

このことについてのお考えをお願いします。

#### 質問⑤ 使用済み燃料や高レベル放射性廃棄物の管理についてどのようにお考えですか？

玄海町や唐津市ではなく、10万年以上、安全な場所で、安全な方法で放射能漏れがないか監視し、放射能漏れの可能性が出てきたら取り出して、修復していく体制をとっていくべきです。10万年先までどうなるかわからないから、できるだけ人が住むところから離さなければなりません。

高木仁三郎試算によれば、使用済みウラン燃料1tにつき、1年後でも8京9千兆ベクレル。その内セシウム137は3700兆ベクレル（資料7）。広島原爆のセシウム137は89兆ベクレルとのこと。玄海原発3、4号機が1年稼働すると、約48トンの使用済み核燃料が出ると聞いています。セシウム137で比べると、1年で、広島原爆の約2000発分にもなります。

この使用済み核燃料が、もとのウランと同じ放射能になるまでに、直接処分でも10万年以上かかるといわれています。再処理しても数万年以上かかり、再処理すれば、再処理工場から大量の放射性物質が放出されるので、直接処分するべきです。（資料8と9）

また、地下に埋めても、地殻変動や地下水の動向で汚染が拡大する可能性もあります。

ドイツの地下750mの所に設置した処分場に地下水が大量に流入して、崩壊寸前にあるという報道もあっています。（資料10）

使用済み核燃料プールをリラッキングして詰め込むのは、より危険になるのでリラッキングによる保管はするべきではありません。地上の乾式貯蔵も、隕石や航空機などの落下物で崩壊すれば、広範囲に高濃度汚染地域がひろがります。玄海町や唐津市におくべきではありません。

#### 質問⑥ 玄海原発廃炉に伴う低レベル放射性廃棄物をどのように管理するべきとお考えでしょうか？

福島原発事故以前、政府は、1kgあたりセシウム137が100ベクレルを超えたものは、低レベル放射性廃棄物として放射性物質が漏れないよう、厳重に管理する方針でしたが、福島原発事故由来のものは、1kgあたりセシウムが8000ベクレル未満のものは、一般の処理場にうめてよいなどの方針ですすめています。

崎山比早子医師の著書に、「低線量被曝の場合は、細胞の核を通る放射線の数は少なくなります。1本1本が起こすDNAの傷は、大量に浴びた時と同じように間違いを起こしやすいのです。傷の治し間違いによって突然変異が起きます。それは、そのまま遺伝し、細胞の中にたまっていく、放射線の影響は、蓄積する」と書いてあります（資料11）

放射性物質を拡散させると食べ物から体内に入り内部被曝します（資料12）

低レベル放射性廃棄物も、1kgあたりセシウムが8000ベクレル未満であっても、100ベ

クレル程度のものであっても、他のものと混ぜて薄めて一般の廃棄物処理場にうめるということではなく、放射性廃棄物として、厳重に閉じ込めて管理し監視し、放射能漏れの危険が出てきたら、修復していく体制が必要です。

資料1 朽ちて行った命～被曝治療83日間の記録NHK東海村臨界事故取材班

資料2 風船プロジェクト第4弾結果マップ、  
九州大学応用力学研究所 竹村准教授作成の玄海原発シビア・アクシデントの場合のシミュレーション

資料3 朝日新聞記事（2011年6月23日）放射性物質偏西風乗り10日で欧州へ

資料4 最近日本に落下した隕石と隕石落下がほぼ確実な火球（1985年以降）

資料5 NHK「特報フロンティア」2013年9月20日放映  
神谷杖治氏（元熊本大学教員）のコメント（さよなら原発福岡連絡会）

資料6 玄海原発と白血病の関連の検討 元純真短期大学 森永徹氏（佐賀県人口動態統計より）

資料7 高木仁三郎「核燃料サイクル施設批判」、朝日選書688 プルサーマルの科学 桜井 淳 著  
表3・1 使用済み燃料1トンに含まれる主な放射能

資料8 資源エネルギー庁放射性廃棄物 ガラス固化体の放射能の経時変化

資料9 原子力委員会新計画策定会議 第9回 資料第14号より「処分される高レベル放射性廃棄物の潜在的な有害度の相対値「核燃料サイクル諸量の分析について（改訂版）より 使用済み燃料の発熱比較（核戦争防止国際医師会会議報告書より）

資料10 原発最終処分場 ドイツは失敗したか染みだした核のゴミ（東京新聞2014.4.15）

資料11 低線量被曝もがんの原因になる。  
「母と子のための被ばく知識」～原発事故から食品汚染まで～ 47ページ  
崎山比早子医師 と 高木学校 著 新水社

#### その他の資料

・ 原発立地県キャラバンIN九州 2017年1月11日から13日  
原発事故から5年10か月、福島の実状とたたかひの展望 ふくしま復興共同センター  
事務局長 藤倉英一

・ 玄海町職員措置請求書（住民監査請求書）2016年11月  
北部地区健康診査に要した費用  
玄海町文書規定